※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」　（教育図書）						
副教材等	ペン習字の基礎　（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰで学んだ楷書・行書・仮名の書を発展させ、篆書・隷書・草書に至る様々な書体を体験し、自分らしい文字を書くことが出来るようになることを目指します。
・身近に飾れる創作作品を完成させ、校外の展覧会で展示することにより達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。
・作品を鑑賞することで、幅広い感性、鑑賞力を身につけます。

2　学習の到達目標

・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
・主体的に書道の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現の方法や形式の学習を通して、書表現の多様性について理解を深め、書の創造的活動に取り組もうとする姿勢を育む。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	漢字の書	・隷書及び篆書の古典臨書を通じて、古典の書風に即した用筆・運筆、線質、字形を理解する。 ・隷書及び篆書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら、表現する。	a:古典の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて、書の創造的活動を通して理解を深めている。 b:古典のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、構想し、古典の特徴や書風に即した、用筆、運筆、字形などを工夫している。 c:古典作品に関心を持つとともに、その特徴について主体的に観察し、表現しようとしている。	作品	作品 プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント
前期期末	漢字の書	・草書の古典臨書を通じて、古典の書風に即した用筆・運筆、線質、字形を理解する。 ・草書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら、表現する。	a:古典に基づく用筆・運筆や、古典の線質、字形や構成を生かした表現など、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。 b:古典の特徴を理解し、感性をもって創造的に表現できている。 c:漢字の書の伝統と文化に豊かに関わり、主体的に表現の創造的活動に取り組もうとしている。	作品	作品 プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント
後期中間	刻字	・刻字の活用方法や種類を理解する。 ・刻字に必要な用具とその使い方を理解する。 ・刻字の完成までの手順と技法を習得し、全体の構成を工夫しながら制作し、表現する。	a:刻字制作の手順を理解し、運刀や彩色に関する知識や技法を理解している。 b:刻字を鑑賞することにより、そのよさや美しさを感じ意図に基づいて、構想し、彫り方など表現を工夫している。 c:刻字のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	作品 プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

後期期末	漢字かな交じりの書	・作品の鑑賞を生かして、言葉の選定し、構想と表現を工夫して作品制作をする。 ・他者の作品の制作意図を考え鑑賞する能力を身に付ける。	a:漢字かな交じりの書の表現の形式について、線質・字形・作品構成、それぞれの変化による効果を理解することができている。 b:創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:自身の表現の意図に基づく表現、漢字かな交じりの書の特質に基づく表現を工夫し、他者の作品の鑑賞を通して、多様性を認めようとしている。	作品 プリント	作品 プリント ワークシート	ワークシート 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度